

公立大学法人大阪 大阪府立大学 御中

「デジタル教材を活用した看護教育の高度化」事業にかかる システム開発の委託業務

操作マニュアル

第1.4版

株式会社セック

〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-10-1 世田谷ビジネススクエア

TEL : 03(5491)4406 (代表)03(5491)4770

FAX : 03(5491)4771

URL : <https://www.sec.co.jp>

改訂履歴

版数	日付	改訂内容	項番・ページなど
1.0	令和4年1月31日	新規作成	-
1.1	令和4年2月22日	5.3 意見交換を追記 5.7 バッジ表示について追記 7.1 説明画像を追加	-
1.2	令和4年2月28日	5.1 動画再生時の注意書きを追記, 事例学習画面を修正 5.2 動画再生時の注意書きを追記 5.3 意見交換を追記 5.4 表示画面についての注意書きを追記 全体 表記誤りを修正、手順を明確にした	-
1.3	令和4年3月23日	7 新規作成 5.3. 意見交換 手順を最新化 8 新規作成	-
1.4	令和4年3月29日	全体 誤記修正	

目次

1.	はじめに	1
2.	ログイン方法と学習の流れ	1
3.	Eメールを使った自己登録	2
4.	コースへのアクセス	3
5.	事例学習用教材	3
5.1.	事例把握	4
5.2.	事例分析・評価	4
5.3.	意見交換	4
5.4.	関連学習	4
5.5.	受講後アンケート	5
5.6.	自分の学習管理	5
5.6.1.	学習の進捗率	5
5.6.2.	関連学習の問題の評定	5
5.7.	ダッシュボード	5
5.8.	バッジ	5
5.9.	メッセージ	6
5.9.1.	メッセージを送る	6
5.9.2.	メッセージを受け取る	7
6.	知識学習用教材とスキル学習用教材	7
7.	検索	8
7.1.	検索方法	8
8.	FAQ	8

1. はじめに

本書は、公立大学法人大阪 大阪府立大学（以下、貴学）における「デジタル教材を活用した看護教育の高度化」事業にかかるシステム開発の委託業務契約（以下、本業務）に基づき、基本的な操作について記載した操作マニュアルです。対象は、新CanGoを使って学習する学生アカウントユーザです。

なお、本書はMoodle 3.9.11を元に執筆しています。

2. ログイン方法と学習の流れ

1. 以下のURLから新CanGoにログインします。事前に用意されたアカウントを使ったログインと、Eメールによる自己登録で作成したアカウント（3章参照）を使ったログインがあります。

<https://cango.i.omu.ac.jp/login/index.php>

2. ログインIDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックします。

3. TOP画面から各分野の教材にアクセスします。

看護学習サポートシステム (★検証用です★)

ユーザ名/メール あなたのユーザ名またはパスワードを忘れましたか?

パスワード あなたのブラウザのクッキーを有効にしてください。

ユーザ名を記憶する

ログイン

ユーザ名とパスワードを入力してログインできます。
ユーザ名とパスワードは事前に用意されています。

はじめての方ですか?
このサイトを利用するにはあなたは最初にアカウントを作成する必要があります。

新しいアカウントを作成する

ユーザ名とパスワードを自分で作成するとき
(マニュアル 3章 参照)

図 ログイン画面

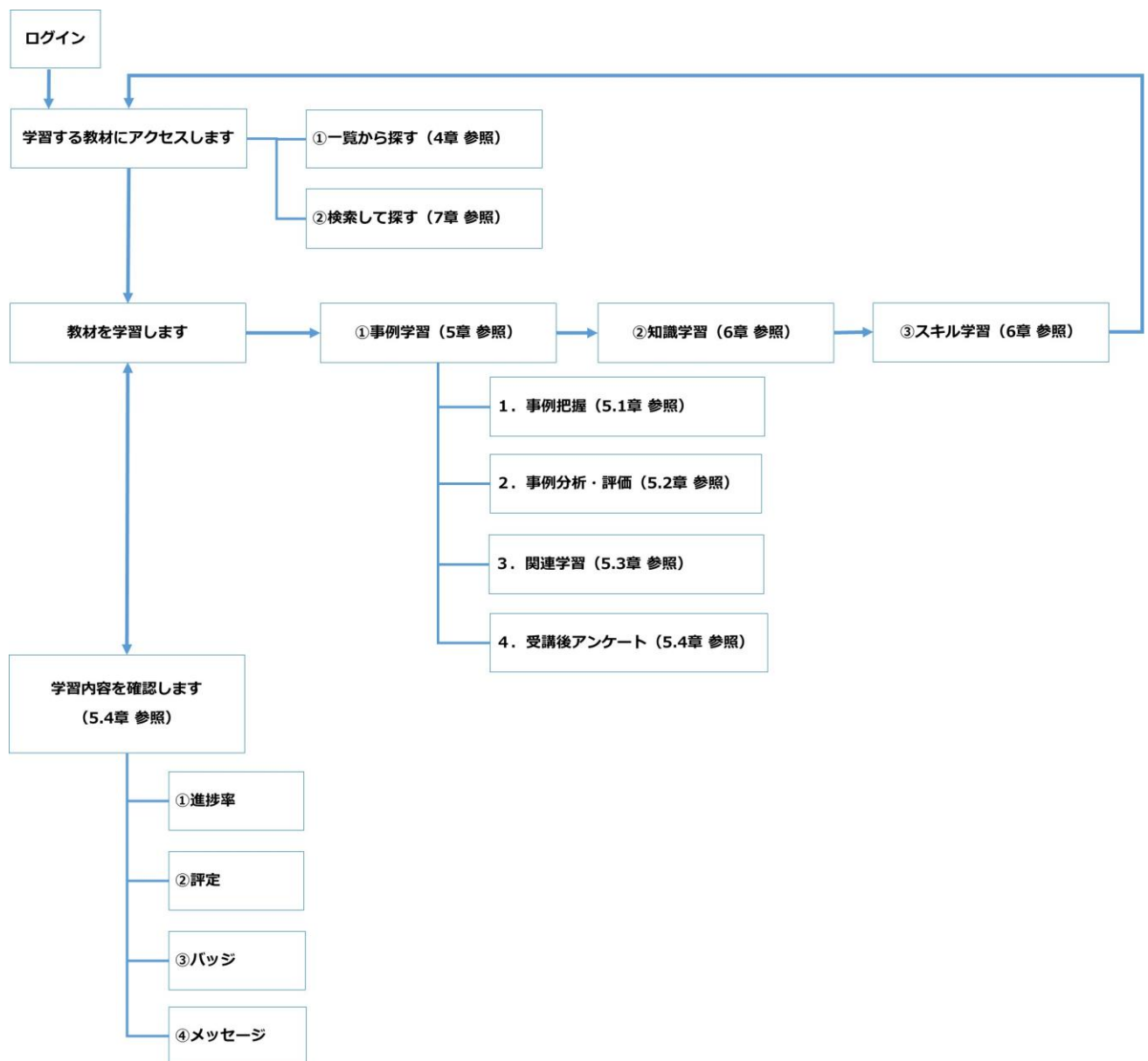


図 学習の流れ

3. Eメールを使った自己登録

Eメールを使った自己登録は、ユーザがMoodleに自分自身を登録することができる方法です。以下の手順で自己登録を行ってください。

1. ログイン画面の「新しいアカウントを作成する」をクリックします。
2. 以下の必須項目を入力後、「私の新しいアカウントを作成する」をクリックします。
 - ・ユーザ名
 - ・パスワード (※任意のパスワード)
 - ・メールアドレス
 - ・メールアドレス (もう一度)
 - ・姓
 - ・名

- 上記2で入力したメールアドレス宛に自己登録確認メールが届きます。メール内のログインURLをクリックしてください。「あなたの登録が承認されました。」が表示され、登録が完了します。
- 上記2で入力したユーザ名とパスワードを使って、新CanGoにログインしてください。

4. コースへのアクセス

新CanGoでは各分野に学習コースが分類されており、各分野にそれぞれ事例学習用教材、知識学習用教材、スキル学習用教材の3つの項目が存在します。

受講したいコンテンツへは、Home画面やダッシュボード画面から各分野を選択してアクセスするか、「コースを検索する」から検索をしてアクセスすることが可能です。(7.参照)ただし、自身が登録しているコース以外は検索できません。

5. 事例学習用教材

各分野にはいくつかの事例学習のコースが存在し、各分野の事例学習用教材からアクセスすることが可能です。(4.参照)

各事例は以下の項目より構成されています。

- 事例把握
- 事例分析・評価
- 関連学習
- 受講後アンケート

各事例では、関連学習を活用して学習を進めていきましょう。

事例学習内で、各項目に遷移したい場合は、左メニューを活用しましょう。(下図①)

各事例の進捗は「学習の進捗」(青色が未完了、緑色が完了)で確認しましょう。(下図②)

※「事例把握」と「事例分析・評価」がない事例もあります。



図 事例学習画面

5.1. 事例把握

事例把握は、以下のページから構成されます。

- ・ 学習目標
- ・ 状況設定
- ・ 自己紹介再生（別windowで再生されます）
- ・ 自己紹介の詳細を見る
- ・ 感想を入力

事例把握では、「自己紹介再生」での動画を視聴、「自己紹介の詳細を見る」での詳細の確認を行います。

「感想を入力」は何度でも受験と送信が可能です。

※動画再生時に画面が小刻みに揺れる場合は、画面の大きさを変更すると改善されます。

5.2. 事例分析・評価

事例分析・評価は以下のページから構成されます。

- ・ 学習の進め方（学習完了の対象外ページ）
- ・ 状況設定（事例把握の該当ページへのリンク・学習完了の対象外ページ）
- ・ 自己紹介再生（事例把握の該当ページへのリンク・学習完了の対象外ページ）
- ・ 自己紹介の詳細を見る（事例把握の該当ページへのリンク・学習完了の対象外ページ）
- ・ 感想を表示（事例把握の該当ページへのリンク・学習完了の対象外ページ）
- ・ シーンXを再生
- ・ シーンXあなたの意見
- ・ シーンX意見交換

シーンの数は、各事例によって異なります。

また、各シーンのあなたの意見には、複数の分析ポイントがあり、全て回答し、回答を送信することでフィードバック（解説）を確認することができます。

「シーンXあなたの意見」は、何度でも受験と送信が可能です。

※稀に動画再生時に画面が小刻みに揺れる場合があります。この場合は、マウス操作等で画面の大きさを変更することで改善されます。

5.3. 意見交換

「シーン X 意見交換」では、該当のシーンのあなたの意見にある分析ポイントについてディスカッションが投稿されています。各ディスカッションの親投稿に意見を返信した後、1分後に画面を更新すると他の人の投稿の閲覧ができます。他の人の投稿にも返信可能です。

以下の手順で投稿に返信ができます。

1. 「シーン X 意見交換」をクリックします。
2. 返信したいディスカッションの件名をクリックします。
3. 投稿の右下の「返信」をクリックします。画像等を添付した内容を投稿する場合は「高度」をクリックします。
4. 意見を入力し、「フォーラムに投稿する」をクリックします。

また、画面右上の「フォーラムを検索する」から、該当の事例中の投稿を検索することができます。「虫眼鏡のマーク」をクリックし、詳細を指定して検索することも可能です。

※表示画面の幅が狭い場合は、文章が縦長に表示される場合があります。この場合は、左メニューを非表示にすることで改善されます。

5.4. 関連学習

関連学習には、以下の学習項目があります。

- ・ 知識学習

- ・ スキル学習
- ・ 問題学習

知識学習とスキル学習は、各分野の知識教材一覧、スキル学習教材一覧にある各コースの学習ページへのリンクとなります。(学習完了は関連学習に用意された各ページに設定されています。)

問題学習は該当の設問で、正解するまで学習完了となりません。

また、各事例によって、用意されている各学習の量が異なります。

※関連学習がない事例もあります。

5.5. 受講後アンケート

受講後アンケートは、事例毎に用意されており、全ての学習（事例把握、事例分析・評価、関連学習）を終了してから実施してください。

アンケートは「質問に回答する」より、実施することが可能です。選択肢の質問は回答必須であり、未受講、対象の学習が無い事例については、「未学習または該当学習なし」を選択してください。

アンケート回答後は、「アンケート」ページにて「送信済み回答」より他受講生の結果（回答者は匿名の統計形式）を確認することができます。

5.6. 自分の学習管理

5.6.1. 学習の進捗率

1つの事例における進捗率および、各ページの学習完了の確認は、「学習の進捗」より確認可能です。(5.参照)

1つの事例で、「事例把握」、「事例分析・評価」、「関連学習」、「受講後アンケート」の全てが完了した（学習完了となった）場合に、進捗率が100%となります。

5.6.2. 関連学習の問題の評定

関連学習の問題は、以下2つの形式に分類されます。

- ・ 単一選択問題
- ・ 複数選択問題

単一選択問題では合格評定が1となり、正答を選択した場合に評定が1となります。

複数選択問題では正答数が合格評定の点数となり、正答の選択肢につき+1、不正答の選択肢につき-1が加算または減算されます。

なお、評定の最低点は0点となり、複数選択問題で全て不正答を選択しても評定はマイナスになりません。評定0となります。

左メニューより「評定」を選択することで、アクセスしている事例学習の問題学習の評定を一覧で確認することができます。

5.7. ダッシュボード

左メニューより「ダッシュボード」を選択することで、登録している全コースの進捗を確認することができます。また、バッジの取得状況を確認することができます。

5.8. バッジ

以下の場合でバッジが付与されます。

- ・ 各分野について、すべての事例学習で学習の進捗が100%となった場合
- ・ すべての分野の事例学習の進捗が100%となった場合

付与されたバッジは、上記5.7.ダッシュボード内で確認することができます。また、ダッシュボードに表示されるバッジの個数を変更することができます。ダッシュボード画面右上の「このページをカスタマイズす

る」をクリックし、「最新バッジ」の右側に表示される歯車アイコンをクリック後「ブロック設定」の「最新バッジの表示数」から変更可能です。

5.9. メッセージ

メッセージの受信、送信を行うことが可能です。画面右上の吹き出しアイコン、または、その隣のログイン情報からメッセージ機能にアクセスが可能です。



図 メッセージ機能

5.9.1. メッセージを送る

1. メッセージ送信先のユーザを選択します。選択方法は、検索または「プライベート」を展開してください。
2. メッセージ送信先のユーザを検索する場合は、検索テキスト欄に送信先のユーザ名を入力し、該当のユーザを選択してください。
3. メッセージ送信先のユーザを「プライベート」から探す場合は、「プライベート」を展開して、送信先のユーザを選択してください。
4. メッセージを入力後、送信ボタンクリックまたはEnterキー押下でメッセージを送信します。



補足：[Moodle公式ページの説明](#)

5.9.2. メッセージを受け取る

1. ページ右上の吹き出しアイコンをクリックします。また、新着メッセージ件数が吹き出しアイコンと一緒に表示されます。



2. 閲覧するメッセージをクリックします。また、受信したメッセージに返信できます。

また、メッセージ機能の設定にアクセスし、「メッセージを受け取る人を制限するか」、「通知プリファレンスをメールにするか」、「入力内容を Enter で送信するか」について設定可能です。

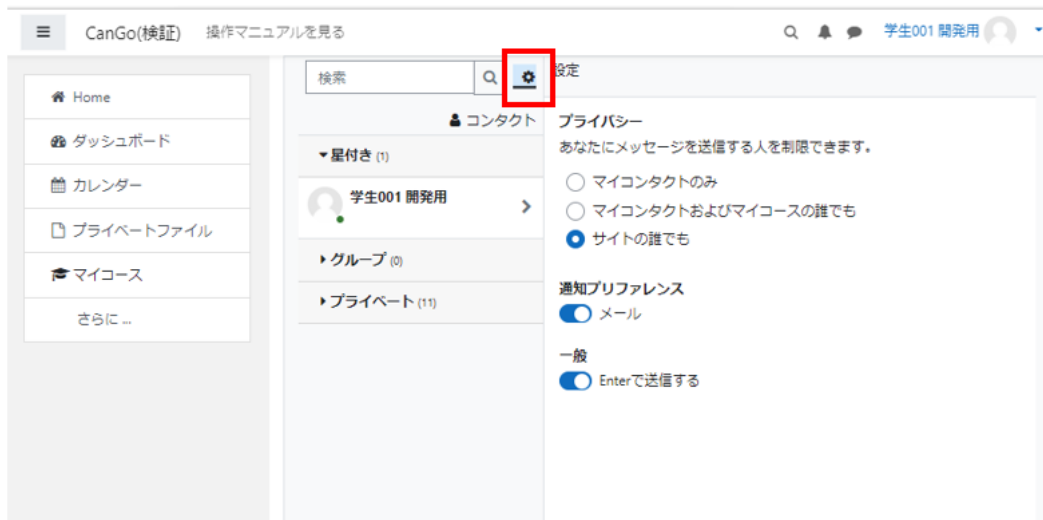


図 メッセージ機能の設定

6. 知識学習用教材とスキル学習用教材

各分野の知識学習用教材とスキル学習用教材は、事例学習の関連学習で使用する教材が格納されています。学習教材によっては、複数の事例で使用されている場合や、事例学習では使用されていない場合があります。

7. 検索

7.1. 検索方法

1. 画面右上の検索アイコンをクリックします。
2. 検索キーワードを入力して探したいコースを検索できます。



図 コースを検索する

3. 以下のURLから検索をフィルタすることもできます。「コース」のフィルタを指定して検索対象を絞ることができます。フィルタするコースは複数選択可能です。
<https://cango.i.omu.ac.jp/course/index.php>
4. 検索結果は最大100件表示されます。
5. 表示件数が多い、または、探したいコースが表示されない場合は検索キーワードを変えてみてください。例えば、「酸素 and 飽和」のようにAND条件で検索ができます。

8. FAQ

操作方法などで不明点があれば、[こちら](#)からFAQも参照してください。

以上